

第28回生光展が盛会のうちに終了

去る10月9日～15日、東京・銀座の東京銀座画廊・美術館で、生長の家芸術家連盟美術展「第28回生光展」が開催され、生長の家副総裁、谷口雅宣先生、白鳩会副総裁、谷口純子先生ご夫妻、白鳩会総裁、谷口恵美子先生をはじめ、信徒や美術愛好家など793人（前回比58人増）が訪れました。

同展には、同連盟の会員、準会員や信徒など62人による油絵、日本画、水彩画、版画に加え、特別出品として生長の家総裁、谷口清超先生が写真1点、谷口雅宣先生が油絵とアクリル画各1点、谷口恵美子先生が水墨画2点を出品されたほか、合計80点が展示されました。

鑑賞者からは、「作品を見ていて、明るく、温かい気持ちになった」などの感想が寄せられました。



「魚沼の春」 宮内 哲



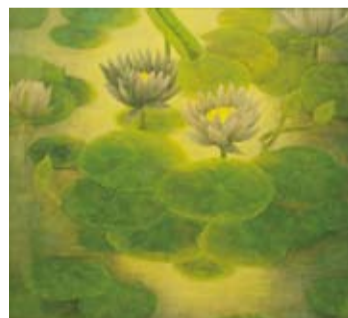
「光の中で」 友石 操



「踊るシヴァ」 玉井亜季



「Fantasy」 川本いせ子



「すいれん」 朝井爽香



「インコのいる静物」 布井登茂子



「花に憩う」 山本由紀子



制作：(宗)生長の家 出版・広報部



「島の道」 久田順英